

1. 科目名 (単位数)	専門演習 (2単位)	3. 科目番号	EDOT4198
2. 授業担当教員	チームティーチング		
4. 授業形態	演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	3年間履修してきたことを基礎として、選択することが望ましい。		
7. 講義概要	授業の概要は、各教員がすでに示している内容による。		
8. 学習目標	最終学年としてこれまでの授業や実習等で学んだことをもとに、各自が理論的あるいは実践的な課題を設定して担当教員の指導も受けながら自主的、主体的に取り組みその成果をまとめる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	各担当教員による。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 各担当教員の指示による。 【参考書】 各担当教員の指示による。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	各担当教員が示す。		
12. 受講生へのメッセージ	最終学年として大学生活を締めくくることが自覚して授業に取り組むこと。		
13. オフィスアワー	各担当教員が設定する。		
14. 授業展開及び授業内容			
01	阿部 裕子		
<p>本演習では、教育現場で生じている様々な問題について、「比較教育学」の視点から分析・検討を行う。演習の前半では文献研究を通して、「比較教育学」が取り上げてきた諸問題やその視座について学び理解を深める。演習の後半は受講生それぞれが興味関心のある題材を取り上げ、調査・研究を行い発表する。発表された各題材は受講生全員による討議によりさらに深く掘り下げ考察される。最後に各人が取り組んだ比較教育的分析をレポートにまとめることで、受講生それぞれが教育にまつわる諸問題をより深く理解し、またそれを発信できる力を育むことを本演習の目的とする。</p> <p>本演習においては、受講生の能動的参加が求められる。授業形態は講義ではなく、受講生の自主的活動が前提となっている。具体的には、文献研究では、指定された課題を予め完了した上で演習に参加し、演習ではグループ討議及び全体討議に積極的に参加することが強く望まれる。</p> <p>これまでに経験した「教育」現場、例えば自らの学校教育体験、教育実習、アルバイトやボランティア、家庭や地域において感じてきた諸問題について、より深く分析し理解しようとする意欲のある学生の参加を希望する。</p>			
02	池田 芳和		
<p>義務教育教員にとって、地表面上に生起する諸事象を把握し、その状況を人々との生活との関連において考察する方法を身に付け、授業の質的な向上を図ることは、重要である。本演習では、社会科教育に興味関心を抱く学生とともに、望ましい地理的学習を展開できる学びの追究を行う。</p>			
03	石垣 久美子		
<p>本演習は、深刻化する児童生徒の心身の健康問題や、養護教諭の職務に関する文献研究を通し、養護教諭としての教育実践に役立つ具体的提言を導き出すことを目標とする。各自関心のある課題を設定し、関連研究論文等を調べ、考察したことを15分程度にまとめて発表する。持ち寄った話題については受講者全員でディスカッションを行い、各自の見識を深めていく。発表は一人当たり2回を予定している。なお受講者は、養護教諭免許取得予定者であることが望ましい。</p>			
04	臼井 和恵		
<p>本演習では、「家族関係」を中心に学び合い、「話す・書く」ことに関する表現力を育てる。家族関係は、あたたかい「きずな・絆」であると同時に、重たく逃げ出したいような「しがらみ」でもある。家族関係のいろいろを示す文献や視聴覚資料をもとに、生きることと家族との関係についてじっくり考えてみよう。最後に本演習のテーマにそった課題を各自で設定し、2000字以上のまとめレポートを作成する。</p>			
05	面川 幸子		
<p>養護教諭は、職務の特色や保健室機能を十分生かし、児童生徒の様々な訴えに対して、常に心的な要因や背景を念頭に置いて、心身の観察、問題の背景分析、解決のための支援、関係者との連携など心と体の両面への対応を行うことや学校保健活動の推進に当たって中核的な役割を果たし、現代的な健康課題の解決に向けて重要な責務を担っています。これらの役割を踏まえ、救急処置、健康診断、疾病予防等の保健管理、保健教育、健康相談活動、保健室経営、保健組織活動等あります。健康課題の対応にあたりコーディネーターの役割もあり、チーム学校における役割は大きいです。このように、養護教諭は、学校におけるすべての教育活動を通して、児童生徒等の支援を行う専門的な教育職で有り大変重要な仕事です。</p> <p>このことから、養護教諭としての教育実践に役立つ、関心のある課題を具体的に各自で設定し、研究構想を立て、関係論文や書籍を文献研究し、考察をまとめ、発表します。また、場面等を含めた実践を取り入れる場合もあるので、発表を通して、ディスカッションを行い、養護教諭像を深めていきます。</p> <p>なお、受講者は養護教諭一種免許取得予定者であることが望ましいです。</p>			

06	片岡 浩
<p>【内容】 専門工房において金属工芸（彫金）実習に取り組み、銀製ジュエリーの制作を本格的に行う。</p> <p>【目標】 専門的内容に取り組むことで、「安全への配慮、材料と技法および道具の扱い」等を体験し、図画工作指導に於けるそれらの意識を高めることを目的とする。</p> <p>【受講条件】 「図画工作指導法」を受講したことのある学生の受講が望ましい。 材料費として千円徴収します。受講者は2人1組となり集中講義形式で行う。 1回の授業には2人1組のみが参加し、1年間の中でグループごとに順番に実習を行う。 基本的には土曜日に3～4コマずつ実施するが、日程・曜日が合わない場合は相談可能。 15コマ～30コマ相当の実習内容。</p>	
07	越野 香子
<p>本演習では、「多文化共生と社会」について考察し理解を深めることを目的とする。近年日本では、国籍、出自、障がいの有無、性的指向、人種、民族、宗教などにおいて様々な背景を持つ人々が共存していることが分かっている。多様性が複雑化するグローバル化の時代では、対話を通して相互理解、寛容、尊重を育む姿勢が今後ますます重要となっており、教員としても多様なニーズに応えられることが求められている。このような傾向が高まる中、文部科学省ではこれまで、異なる文化や背景を持つ人々と共に生きていく資質や能力の育成を図ることを今後の教育の在り方として提言している。多様なニーズを理解し、尊重し、協調性をもって共存していくことは可能なのか。またそのような相互承認にもとづいた社会形成は可能なのか。本演習ではこれらの誘導的質問をもとに、社会が多様化する過程で起こるすれ違いや摩擦の事例を通して、教員としてまた一個人としてこれらの課題にどのように向き合っていくのかを考えていく。</p>	
08	坂井 二郎
<p>本専門演習では、「コミュニケーション能力」について多角的に学んでいく。具体的には、コミュニケーションを形成している諸要因についてまず考えコミュニケーションのモデルについて学ぶ。次に教育の場面を含む様々な場面におけるコミュニケーションについて考察する。そして最後に授業で扱った「コミュニケーション能力」に関し、各自で調査しさらに考察を深め期末レポートを作成しその成果を発表する。以上の流れで、コミュニケーション能力の基本的知見を育み、受講者の興味に応じたコミュニケーション能力の考察を本専門演習では主な目的とする。</p> <p>授業では、前週に次週の課題を提示し、受講者はその課題を完了し授業に参加することを前提とする。また、授業は講義の部分もあるが、基本的にはペアワーク、グループ討議、全体討議に重きを置き、学生が自主的かつ積極的参加をすることが強く望まれる。</p>	
09	坂本 史生
<p>本演習は、「あそび」をキーワードに「まなび」への考えや理解を深めることを目的としています。</p> <p>関連論文や書籍等の文献研究、「あそび」の理論を取り入れた実践計画を各人が立て、実際にあそびの実践を行うことなどを通して、「あそび」とは何かについて考えを深めるとともに、教育における「あそび」の意義について考察します。特に「あそび」の視点から「まなび」を捉え直すことで、「まなび」の質を高めることに視点を置いて進めていきたいと考えています。</p> <p>特に体育科や生活科を中心として「子ども主体の授業づくり」や「子どもの興味関心に基づくまなび」などに課題意識がある学生及び教員免許を取得予定または子どもとかわることに関心が高く、様々な活動に意欲的に取り組むことができる学生を希望します。（あそびの実践などの際には集中講義とする場合もあります。）</p>	
10	佐野 あゆみ
<p>本演習はギリシャ神話、戯曲、小説、映画、ドラマなどから①人間の本能や感情、②慣習や社会情勢について考察する。①では作品の中の登場人物を観察し、表出された感情や本能について討論する。②では海外映画や海外ドラマから社会情勢や慣習を表現している場面等を探し考察・発表・討論する。これらを通して人間の本质や他国・他者との共通点と差異を知り、多文化への理解を深める。講義で扱う作品は事前に鑑賞する必要がある。読書好き、映画好き、ドラマ好きという学生の受講を期待したい。</p>	
11	篠 大輔
<p>本演習では、小学校社会科における歴史学習のあり方について検討していきます。歴史学習を苦手とする児童に対して、どのような授業を展開していけば苦手意識をもたないようにするのか、歴史に興味を持ってもらうにはどのような教材を開発していけばよいのか等について受講生のディスカッションを中心に演習を行っていきます。</p> <p>前半は小学校6年生が学ぶ歴史分野について各小単元の内容・目的・意義等を考察していきます。また教員採用試験の社会科分野の学習を希望する学生がいれば問題演習や解説も合わせて行います。後半は受講生が関心のある歴史学習のテーマ・題材について調査・研究を行い、その成果を発表してもらいます。また教職志望者は研究発表の代わりに歴史分野の学習指導案を作成し、それに基づいた模擬授業を実施していただいても構いません。</p> <p>意欲的に課題に取り組む学生の参加を希望します。</p>	
12	澁井 とし子
<p>本演習では、どのようにしたら楽しく子どもたちが外国語を学ぶことができるのか、言語習得の観点から動機づけされる授業を考えることを目的とする。動機づけの文献で学んだことをどのように実際の授業に活かしていくのかを探求する。内容は、小学校で「外国語活動」が始まる3年生から教科になった「外国語」を行う6年生までの4年間を対象とし、児童が自ら英語を使用し相手に聞いてみたい、自分のことを発話してみたいと思えるようになる授業研究、及び動機づけが可能な教材研究を行う。</p> <p>大学に於いて「外国語」及び、「外国語の指導法」を履修していることが望ましく、これからの子どもたちのために、積極的に楽しい授業を追求したい学生を対象とする。但し、学生の現在の英語力は特に問わない。</p>	

13	丹 洋一
<p>(目標) 数学教育の題材を通して、教員として必要な資質と能力を身に付ける。</p> <p>(内容) 本演習では、主として小学校における数学教育について扱います。前半は教員採用試験に向けた学習会を中心に行います。後半は、グループ別による算数の教材研究を行います。</p> <p>前半の勉強会については、受講生が自主的に学び合いの学習会を行い、必要に応じて教員が援助・指導を行います。</p> <p>後半の教材研究については、小中学校を一貫した数学教育の教材や ICT を利用した教材（プログラミングを含む）など、受講生が興味を持つ題材を選んで研究し、その成果を発表し合います。</p> <p>(受講条件) 意欲的な学習を望みます。基本的な PC 利用（ワード・Excel・パワーポイント・メールの添付）ができることは必須になります。</p>	
14	二村 泰弘
<p>本演習では、小学校における理科教育を広く扱う。前半は教員採用試験に向けた勉強会を中心に、後半はグループ別による理科の教材研究を進める。勉強会については、受講生が自主的に学習を行い、質問がある場合など、必要に応じて教員が指導を行う。教材研究については、小学校の単元から受講生が興味のある題材を選び、その成果を発表することで、研究力の習得・向上を図る。意欲的な受講生を望む。</p>	
15	古田 高史
<p>本専門演習では、日本文学や日本文化を対象として、受講生自身が具体的な研究テーマを設定し、先行研究を踏まえつつ、文献調査を行い、論文や授業案を作成することを目標とする。</p> <p>『万葉集』『源氏物語』など古典から、夏目漱石、芥川龍之介などの近代文学、そして、村上春樹をはじめとする現代文学まで様々な作品があり、作品研究やオリジナルと受容の研究、比較研究や文化研究、翻訳研究など多様なアプローチが考えられる。</p> <p>授業では、各自が研究テーマとして選んだ具体的な作品について発表し、受講生同士で検討する。議論を重ねる中で、各自の論文を仕上げていく。作品と真摯に向き合う姿勢の養成のため、発表者以外の学生も、発表者により、指定された範囲の作品については、予め読んだ上で参加することが望ましい。</p> <p>本演習を通じて、それぞれの興味・関心から選んだ研究テーマを今後のキャリアにどのように活かしていくのかも考えていきたい。</p>	
16	別府 結起
<p>本年度の専門演習は、TOEIC Listening 対策演習とする。過去問題を使用し、実際の問題を解くことで中高等学校の英語教諭が求められる 800 点を目指す。また小学校及び特別支援学校の教諭を目指す学生、一般企業に就職希望の学生も英語力の維持・向上のために受講することは可。TOEIC の学習を通してリスニングを中心とし問題に含まれる文法も同時に学習して行く。読解の部分は宿題として毎週進めて行く。受講条件として、英語コミュニケーションを履修したことのある学生の受講が望ましい。必修であることを理解していること。また受講期間中または受講後に TOEIC を受験すること。受講後に TOEIC の点を提出すること（必須）。</p>	